

第6回研究発表大会は下記の日程で開催されました。

第1日

平成12年6月10日(土)12時00分から受付開始

会場:大阪学院大学 第5号館B-01教室

564-8511 吹田市岸部南2丁目36番1号

10時00分～11時30分 理事会(第5号館B2-02室)

12時00分 受付開始

自由課題研究発表(第5号館B2-01教室)

13時00分～13時50分

研究発表(1)「道徳的価値の自覚を深める道徳の時間のあり方に関する一考察」

宮井優寿(鳴門教育大学院一高松市太田南小学校)

司会者 藤永芳純(大阪教育大学)

13時50分～14時40分

研究発表(2)「自覚を促す場としての道徳授業」

西村日出男(大阪教育大学非常勤)

司会者 白木みどり(石川県鶴来中学校)

シンポジウム「道徳の時間で道徳的価値の自覚を深めるには」

15時00分～17時30分

シンポジスト 大島 澄子(兵庫県市場小学校)

宮久保 ひとみ(奈良県山添中学校)

林 忠 幸(福岡教育大学)

指定討論者 服部 敬一(大阪教育大学教育学部付属天王寺小学校)

司会者 小寺 正一(京都教育大学)

シンポジウム「道徳の時間で道徳的価値の自覚を深めるには」

学習指導要領の改訂で、道徳の時間の目標に「道徳的価値の自覚を深め」という文言が加えられた。『解説書』によれば、道徳的価値は「人間としての在り方や生き方の礎」であり、道徳の時間ではその道徳的価値について自覚を深め、道徳的实践力を育成するということである。この文言の追加は、今回の学習指導要領の改訂は「体験活動の重視」を打ち出したもので、道徳の時間でも主に道徳的な体験活動を、と考える人たちに、道徳の時間の特質をより明確に示そうとしたと理解することもできよう。

しかしこれまでも、道徳の時間特設当初の『指導書』では、この時間で「たいせつな

ことは、道徳性の内面化を図ることである」とされていたし、最近では道徳の時間の指導では「道徳的諸価値をひとりひとりの児童が内面から自覚し、望ましい道徳性を身につけていくようにすることが肝要である」と説明されていた(昭和 53 年版小学校指導書など)。

今回のシンポジウムでは、まずこの「価値の自覚を深め」という文言が目標に付加されたことの意義を、批判的な視点も交えて検討し、その上で実際の授業で本当に価値の自覚を深めることが可能なのか否か、可能ならばどのような学習方法が適しているのか、などについて具体的に考えてみたい。

18 時 00 分～20 時 00 分 懇親会(於:学生食堂)

第2日

平成 12 年 6 月 11 日(日)8 時 30 分から受付開始

会場:大阪学院大学 第 5 号館 B-01 教室及び B-03 教室
564-8511 吹田市岸部南 2 丁目 36 番 1 号

自由課題研究発表

分科会 A(第 5 号館 B2-01 教室)

9 時 00 分～9 時 50 分

研究発表(3)「郷土を見つめる道徳遠隔授業」

上藺恒太郎(長崎大学)・増田祥子(長崎県時津小学校)・

山本和佳(長崎県竹松小学校)・森永謙二(福岡県姫治小学校)

司会者 渡邊 満(兵庫教育大学)

9 時 50 分～10 時 40 分

研究発表(4)「道徳教育としての生活科の機能」

朝倉 淳(広島大学教育学部)

司会者 大宮俊恵(徳島市城東小学校)

10 時 40 分～11 時 30 分

研究発表(5)「いのちの教育の実践方法論—異学年相互の心身表現活動を通じての生き

方の自得—」

山県系明人(岩国短期大学)

司会者 横山利弘(関西学院大学)

分科会 B(第 5 号館 B2-03 教室)

9 時 00 分～9 時 50 分

研究発表(6)「アメリカ法教育における葛藤解決と「知的道具」の役割」

川良裕一郎(筑波大学大学院)

司会者 林 泰成(上越教育大学)

9 時 50 分～10 時 40 分

研究発表(7)「道德教育に関する代表的な教授理論の相互補完の関係を求めて」

徳永悦郎(鳴門教育大学)

司会者 伊藤啓一(高知大学)

10 時 40 分～11 時 30 分

研究発表(8)「道德授業の展開に関する研究」

藤田善正(守口市教育委員会)

司会者 大庭茂美(九州女子大学)

11 時 30 分～12 時 10 分 会員総会(第 5 号館 B2-01 教室)

12 時 10 分～12 時 50 分 評議員会(第 5 号館 B2-02 室)

分科会 C(第 5 号館 B2-01 教室)

13 時 30 分～14 時 20 分

研究発表(9)「基礎・基本を培う道德学習の展開」

横山浩志(福岡教育大学教育学部附属久留米小学校)

司会者 七條正典(文部省)

14 時 20 分～15 時 10 分

研究発表(10)「統合的道德授業 B(受容・創造)型の検討と将来像」

田村博久(松任市北陽小学校)・松浦維久子(松任市松任小学校)・

栗山雅子(松任市東明小学校)・亀田真弓(松任市松南小学校)・

寄川久美子(美川町立蝶屋小学校)

司会者 徳永悦郎(鳴門教育大学)

15 時 10 分～16 時 00 分

研究発表(11)「21 世紀地球平和に生きる日本人育成の道德」

前田和利(大阪学院大学)

司会者 小寺正一(京都教育大学)

分科会 D(第 5 号館 B2-03 教室)

13 時 30 分～14 時 20 分

研究発表(12)「学級の風土づくりに生きる「道德の時間」の役割」

井村新一(鳴門教育大学大学院一高松市二番丁小学校)

司会者 佐野安仁(徳島文理大学)

14 時 20 分～15 時 10 分

研究発表(13)「よりよい人間関係を意識化する道德教育」

西田利紀(長崎市茂木小学校)・上藺恒太郎(長崎大学)・

内野成美(長崎大学教育学部附属教育実践研究指導センター)

司会者 竹内善一(鳥取大学)

15 時 10 分～16 時 00 分

研究発表(14)「教室の人間関係に根ざす道德授業の工夫」

渡遠 満(兵庫教育大学)

司会者 押谷由夫(文部省)